

大分教育事務所訪問 41

# 大分市立春日町小学校から学ぶ

## 学校経営から学ぶ

学校の教育目標を「夢と希望をもって、心豊かにたくましく生きる児童」を育成するために、本年度は「心がホッとするあたたかい学校、春日町小学校 ～『また、あした 学校に来るのが楽しみ！』」をテーマに、めざす子ども像を「考える子」「素直な子」「頑張る子」として、それぞれの組織を中心に取り組んでいます。学校改善アンケートは、同じような項目を児童、保護者、教職員に行い、その差から課題を明確にして次の取組指標に活かしています。

今後は、学校経営計画表にある、それぞれの取組項目が、どの「資質・能力（3本柱）」を育てるのか（目的）を明確にすることで、教職員や保護者・地域の方との共通理解がすすみ、ベクトルが揃いやすくなると思います。そのことで、方法（手段）は担当者に任せることができ、それぞれの当事者意識がより高まると思いました。



NO.194 2021年7月 大分市立春日町小学校

## 心がホッとする

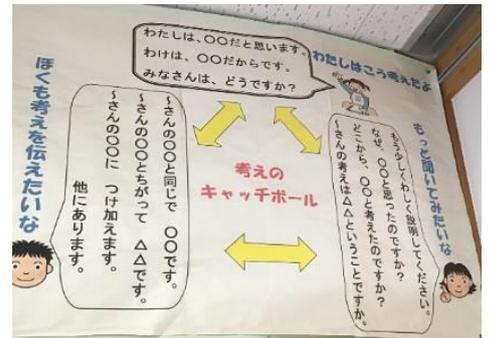
友達と先生と一緒に学び成長する。また、あした学校に来るのが楽しみ！

## 授業から学ぶ

2つの学級の授業を参観させて頂きました。本格的な本時案を作成して頂きありがとうございました。3年生の算数では、日常的に「キーワード」と「視点」を活用しているので、子ども達が、見通しをもって説明をしていました。

5年生は、ペア学習を複数回取り入れることで、短時間でも多様な考えを知る事ができていました。

今後は、「振り返り」の「じ（自分）」「と（友達）」「こ（これから）」には、子どもが



NO.191 2021年7月 大分市立春日町小学校

## か 考える子

考えたことを、相手にわかるように表現する。



NO.192 2021年7月 大分市立春日町小学校

## す 素直な子

お互いの良さを見つけ合い、理解し、励まし合う。



NO.193 2021年7月 大分市立春日町小学校

## が 頑張る子

友達がいるから頑張れる。最後まで、一緒にやり抜くことができる。

どのような事を書くのか、どんな姿になったら良いのか等、教師が願う具体的なゴールの姿を「子どもを主語」とすることで、「ねらい」との連動や評価規準がより明確になります。そのような、日常的な実践を行うことで授業力がより向上すると思いました。